

旧アルファビゼン盗難事件調査特別委員会報告書

平成29年3月3日

備前市議会議長 鵜川晃匠 殿

委員長 橋本逸夫

平成29年3月3日に委員会を開催し、次のとおり議決したので議事録を添えて報告する。

記

案 件	結 果	備 考
旧アルファビゼン盗難事件に関する調査について 1 百条委員会に対する申し入れについて（秘密会） 2 次回以降の委員会について	継続審査	—

旧アルファビゼン盗難事件調査特別委員会記録

招集日時	平成29年3月3日（金）		午後2時30分	
開議・閉議	午後2時52分	開会 ～	午後3時12分	閉会
場所・形態	委員会室A B	会期中の開催		
出席委員	委員長	橋本逸夫	副委員長	川崎輝通
	委員	山本恒道		田原隆雄
		尾川直行		田口健作
		掛谷 繁		守井秀龍
		立川 茂		西上徳一
		山本 成		石原和人
		森本洋子		星野和也
欠席委員	津島 誠			
遅参委員	なし			
早退委員	なし			
列席者等	議長	鶴川晃匠		
参考人	なし			
証人	なし			
説明員	なし			
事務局	議会事務局長	草加成章	事務局次長	入江章行
	議事係長	石村享平	議事係主査	青木弘行
傍聴者	報道関係	あり		
	一般傍聴	なし		
審査記録	次のとおり			

午後2時52分 開会

○橋本委員長 皆さん、こんにちは。

ただいまの御出席は14名でございます。定足数に達しておりますので、これより旧アルファビゼン盗難事件調査特別委員会を開会いたします。

まず、最初にお断りをいたします。さきの幹事会が、時間がちょっと長引きまして、本委員会の開会がおくれましたことをおわびいたします。

それでは、委員会を進めてまいりたいと思いますが、初めに傍聴の取り扱いについてですが、本日の会議につきましては、一般、報道関係者の傍聴をそれぞれ許可することとし、一般傍聴者が定員を超えた場合は委員会室Cにて音声のみの傍聴をしていただくことにいたしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。そのように決定します。

また、報道関係者から申し出をお受けしております写真撮影、録音及び録画は許可をしております。

次に、本日の議事日程でございますが、お手元に配付しておりますので、ごらんください。

まず、百条委員会に対する申し入れについてでございますが、直ちに秘密会を開催し、2月24日に開催をされた秘密会の秘密性を特定したいと思います。秘密会を開くことに異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認め、そのように決定します。

それでは、議員、事務局、職員以外の方は、済いませ、退席をお願いいたします。

よろしいか。

ただいまから本委員会を秘密会といたします。

〔秘密会の議事〕

ちょっと休憩をいたします。

午後2時57分 休憩

午後2時58分 再開

○橋本委員長 それでは、休憩前に引き続き委員会を再開いたします。

百条委員会に対する申し入れについては、現在、平成29年1月11日開催の委員会記録をホームページから一時的に閲覧不可としておりますが、この部分について再度掲載をするということで、それらの内容につきましては、正副委員長に一任をしていただいて再掲載をするということで皆さんの決定を得たいと思いますが、いかがでしょうか。

よろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、正副委員長と事務局が協議をして、閲覧を開始するという事にいたします。御異議なしと認め、そのように取り計らいます。

続きまして、次回の委員会につきまして、いろいろとお諮りをいたします。

先ほど幹事会でいろいろと協議をいたしました。その結果、次回の委員会は新年度、年度が明けて4月14日の金曜日、とりあえず幹事会では9時半ということに決まっておりますが、先ほど事務局のほうから、伊里地区の小中一貫校の開所式ですか。

〔「開校式」と呼ぶ者あり〕

開校式。開校式がこの日に予定をされておるということで、まだ今現在は総務文教委員会委員長にも各委員にも……。

〔「厚生文教です」と呼ぶ者あり〕

えっ、厚生文教委員会にまだ案内は参っておりませんが、ひょっと来る可能性もあります。その際には、これ時間を改定せにやならんですね。

〔「伊里やこ来とるよ」と呼ぶ者あり〕

もう来とる。

ちょっと休憩いたします。

午後3時00分 休憩

午後3時01分 再開

○橋本委員長 それでは、休憩前に引き続き委員会を再開いたします。

先ほどの次回委員会の開催日時につきましては、4月14日の金曜日13時30分からといたしたいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって、そのようにさせていただきます。

続きまして、2番目の参考人招致あるいは証人喚問についてお諮りをいたします。

先ほどの幹事会において、今まで2度出席を拒否をされました幡上義一氏に対して、この4月14日に証人として呼び出す。もし、そのときが体調不良等を理由にお断りをされるのであれば、新たに医師の診断書を添付してくださいということで証人喚問をしたいということでございます。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしということでございます。

続きまして、現在参考人としての出頭要請をいたしました石野氏、石野裕正氏に関しては、本人じゃなくて代理人を通して、その当時はもう従業員じゃなかったんだということで、出頭を拒否をする文書が参っておりますが、これについて事務局のほうで、どうしてこの石野氏をお呼びしたいということになったかということで議事録を精査していただきましたところ、11月2日に永井氏が参考人でこの石野裕正氏のフルネームを上げておられます。それから、1月11日の

清水道起氏が、これは下の名前は出てないんですが、石野さんと一緒に作業をやったという証言がございます。この清水道起氏が言われた石野さんというのがこの裕正氏かどうか、これがわかりませんので、そのあたりを事務局を通じて確認をしていただくということで、これが石野裕正氏であるということが確定をいたしましたら、次々回のまた百条委員会にお呼びしたいということでございます。それで皆さんよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

じゃあ、そのようにさせていただきます。

それから、もう一点は、幹事会で現在中島部長、当時は中島課長でございましたが、この事件が発覚して、証言の中で、上の判断でもって損害賠償をしなかったという証言内容がございました。後で見て、この上の判断というのはどなたの判断なのか、もう一度聞く必要があるんじゃないかということで、今度は参考人ということではなくて、証人として、現在の中島部長、当時は中島課長ですかをお呼びするということで幹事会では決定をいたしました。

皆さん、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって、中島部長を次の4月14日の委員会に証人としてお呼びするということでございます。

えっと、それぐらいですかね。

ほかに何か補足ございますか。

事務局。

掛谷さん、さっき提案をしたけれども断られた分、断られたいうのか決定しなかった件、2件報告しときましようか。

○掛谷委員 はい。

○橋本委員長 もう一点、あるいはもう2点です。

幹事会で、ある委員の方から、事件発覚当時の刑事課長をお呼びして、いろいろと尋ねたいんだということで提案がございました。これはさかのぼる幹事会でも提案があったんですが、お呼びしても、なかなか捜査上のことについては証言がいただけないんじゃないかということで決定をいたしませんでした。きょうの幹事会でも、恐らくそういうことになるだろうから、これはもう見送ろうということになりました。

それから、もう一点は、ある委員から、塚本氏を証人喚問をしましたが、出頭はされたものの、皆さん御存じのような、ああいう形になりまして、証言は一切聞いておりません。それで、再度証人喚問をすべきではないかという提案がございましたが、まだ今はその状況ではないと、もう少し待ったほうがいいんじゃないかということで、これも幹事会では決定いたしませんでした。

以上、報告いたします。

ほかにございませんか。

田原委員。

○田原委員 私の失職後の。

○橋本委員長 あっ、ごめんなさい。それ、その後、その他で、はいじゃ。

〔「はい」と田原委員発言する〕

その他ということで、現在のところ、4月2日告示の市長選に田原氏が立候補を予定をいたしております。そのため、4月2日に失職をする予定になっております。現在、幹事会にびぜんの桜の会派4人の中から幹事会には委員としては出ておりません。委員長である私を除いてということで、もう一名、田原氏が抜けた後を1名補充をしたいということで申し出ましたところ、幹事会では了承をいただきました。

本委員会でも皆さんにお諮りいたします。

1名追加すると、田原氏の補充をするということで御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって、そのように取り計らい、会派のほうで協議をしていただきます。

ほかに何かございますでしょうか。

石原委員。

○石原委員 先ほど幹事会でも上がったと思うんですが……。

○橋本委員長 記録のね。

○石原委員 ちょっと、済いません。中島部長を証人でお呼びする中で、お尋ねする質問事項等につきまして、現在のところ、先ほど委員長1点おっしゃったんですが、そのほかにも整理をして、こういうこともということで通告しとかんといかんと思うんで、それが、事務局にお聞きますと、この定例会の会期中にいま一度この百条委員会を招集して予算ですか。

○橋本委員長 次年度のね。

○石原委員 次年度の予算についての協議がなされるとのことなんで、そのときまでに各会派等でも、じゃあこういうこともお尋ねしましょうとかということ、それから市の維持管理についても目的を果たすべく開かれとる委員会なんで、そういうことも含めて、これまで市当局の証人、参考人の中から記録、資料について曖昧な発言であったり、その存在があるのかないのか、またあるのであれば、どのような形で残っておるかということも、次の招集される委員会までに、じゃあこういう記録要求しましょうとかということもまとめてという形でお願いしたいと思います。

○橋本委員長 ただいま石原委員のほうから提案がございました。実は4月14日の正式な委員会の前段で、次年度の経費の決議をしていただく委員会が本会議開会中に、短時間ではあるんですけども、ございます。そのときまでに、こういう資料を執行部に出してほしいというようなことを、各会派等で取りまとめて、次の委員会で提案をされたらどうかということでございますが、よろしいでしょうか、皆さん。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

ないということでございますので、そのように取り計らいます。

それから、先ほどの幹事会で尾川委員のほうからやはり文書の取り扱い等ですか、これをめぐって提案がございましたので、ここで御本人から提案をしていただきます。

尾川委員。

○尾川委員 石原委員のに関連する質問なんですけど、ただそういう当時の記録、資料の管理体制いうんか、取り扱い、文書管理というたら大げさなんですけど、それは個人のメモかもわかりませんが、そのあたりを明確にしてもらうようなね。あわせて、そのときでええと思うんです、今度。そのときで、中にそういう名目を入れて回答いただくというふうにして、その回答からまた考えることで、そんなとこです。

○橋本委員長 ただいまの尾川委員の御提案でございますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議ないようございましたら、次回の委員会、あるいは次々回の委員会でそのような提言をしていただけたらと思います。

以上でございますが、ほかに委員の皆さんのほうから何かございますか。あるいは、事務局、何か私が言い忘れておることがございますか。

ないですか。ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようでしたら、これをもちまして旧アルファビゼン盗難事件調査特別委員会を閉会いたします。

御苦労さまでございました。

午後3時12分 閉会